

本財団における収支相償の適合状況と特定費用準備資金の積立状況

1. 収支相償の適合状況

本財団は、平成25年度から特定費用準備資金の積立を開始している。

積立開始以降の収支相償の適合状況は下表のとおりである。

		(単位:百万円)			
		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (予算)	
公益目的 事業会計	【公1】自動車リサイクルに関する事業	経常収益 (a)	5,527	5,034	5,117
		経常費用 (b)	4,739	4,302	4,712
		当期経常増減額 (c)=(a)-(b)	788	732	405
		情報システム刷新準備資金積立額 (d)	1,408	743	713
		実質損益 (c)-(d)	△ 620	△ 11	△ 308
		<適合判定>	○	○	○
	【公2】二輪車リサイクルに関する事業	経常収益 (a)	43	47	44
		経常費用 (b)	43	47	44
		当期経常増減額 (c)=(a)-(b)	△ 0	△ 0	△ 0
		情報システム刷新準備資金積立額 (d)	-	-	-
		実質損益 (c)-(d)	△ 0	△ 0	△ 0
		<適合判定>	○	○	○
	合計				
		経常収益 (a)	5,570	5,081	5,161
	経常費用 (b)	4,782	4,349	4,756	
	当期経常増減額 (c)=(a)-(b)	788	732	405	
	情報システム刷新準備資金積立額 (d)	1,408	743	713	
	実質損益 (c)-(d)	△ 620	△ 11	△ 308	
	<適合判定>	○	○	○	

○は「適合」を示す

2. 特定費用準備資金(情報システム刷新準備資金)の積立状況

特定費用準備資金(情報システム刷新準備資金)の積立の状況は下表のとおり。

平成27年度末においては、本財団における積立額の累計は2,864(百万円)となる見込みであり、これは積立総額の40.09%相当となる。

		(単位:百万円)											
		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (予算)	平成28年度 (見込み)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)	平成32年度 (見込み)	平成33年度 (見込み)	平成34年度 (見込み)	合計 (見込み)	
資金管理センター	当初計画 (a)	*1 1,065	355	355	355	355	355	355	355	355	355	4,258	
	実績/見込み (b)	1,065	*2 400	*2 450	355	355	355	355	355	355	355	213	4,258
	差異 (b)-(a)	-	45	95	-	-	-	-	-	-	*4 △ 142	-	
	累計 進捗率	1,065 25.01%	1,465 34.41%	1,915 44.97%									
再資源化支援部	当初計画 (a)	*1 24	8	8	8	8	8	8	8	8	8	97	
	実績/見込み (b)	24	8	8	8	8	8	8	8	8	8	97	
	差異 (b)-(a)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	累計 進捗率	24 24.74%	32 32.99%	40 41.24%									
情報管理部	当初計画 (a)	*1 318	335	304	308	101	25	371	363	346	318	2,789	
	実績/見込み (b)	318	335	*3 255	308	101	25	371	363	346	367	2,789	
	差異 (b)-(a)	-	-	△ 49	-	-	-	-	-	-	*4 49	-	
	累計 進捗率	318 11.40%	653 23.41%	908 32.56%									
合計	当初計画 (a)	1,408	698	667	671	464	388	734	726	709	681	7,144	
	当初計画の累計 進捗率	1,408 19.71%	2,106 29.48%	2,773 38.82%	3,444 48.21%	3,908 54.70%	4,296 60.13%	5,030 70.41%	5,756 80.57%	6,464 90.48%	7,144 100.00%		
	実績/見込み (b)	1,408	743	713	671	464	388	734	726	709	588	7,144	
	差異 (b)-(a)	-	45	46	-	-	-	-	-	-	△ 93	-	
	累計 進捗率	1,408 19.71%	2,151 30.11%	2,864 40.09%									

*1 積立を、収支相償基準に適合しなかった平成23年度から開始すべきものであったものと整理し、平成25年度においては、原則、平成23年度から平成25年度までの3年度分の積立を実施（積立資金に十分な余裕がない情報管理部は1年度分のみを積立）

*2 当該年度における収支状況(台数の増加)を鑑み、当初計画を上回る積立を実施（第54回資金管理業務諮問委員会にて、「各年度における積立額を変更することが出来るものとする」ことについて承認）

*3 当該年度における収支状況(料金単価が高い台数の割合が減少)を鑑み、当初計画を下回る積立を実施（第25回理事会にて、「事業運営に必要な運転資金を確保することが出来ない場合は、余裕資金から必要運転資金を差し引いた額を積立額とする」ことを決議）

*4 平成25年度から平成33年度までの各年度において当初計画と実績との間で差異が生じた場合は、その差額を平成34年度(積立最終年度)の積立額で調整

以上